

目からウロコのピアノ奏法

～どんなに努力してもうまくいかないと悩んでいる人のために～

PSTA 十字屋事務局特別企画

第 1 回 ●日 時：2026年 9月 29日（火） 10:00～ 12:00

一流の演奏家が、難しいパッセージをいとも簡単に演奏しているのは、彼らが天才だから？ それとも練習量が半端じゃないから？ もちろん、彼らは優れた運動能力とバランスのとれた柔軟な手指を持っているに違いありません。でも、そんな並外れた能力を持ち合わせていない人でも、弾き方を見直すだけで、弾けなかったパッセージが驚くほど簡単に弾けてしまい、あきらめていたテクニックをものにすることができるようになります。一生懸命練習しているにもかかわらず上達しないとしたら、何かが間違っているのかもしれない。

1. 西洋人と日本人の身体の使い方の違いを知ろう
2. 弱い指は、鍛える前に使い方を見直そう
3. 1指、5指の弾き方を見直そう
4. 腕が痛くならない弾き方を身につけよう

第 2 回 ●日 時：2026年 11月 18日（水） 10:00～ 12:00

拍感、リズム感、ハーモニー感の苦手な人はどうやってそれを克服したらよいのでしょうか？ 第 1 回でお話した西洋人と日本人の違いは、身体の使い方だけにとどまりませんでした。拍感やリズム感、ハーモニー感にも、日本人に特有な音の聴き方のクセがあるのです。そして、このクセが邪魔していることが実に多いのです。音のとらえ方、聴き方を変えることで、苦手だった拍感、リズム感、ハーモニー感は、得意なものに変わります。そして音楽的な表現がガラッと変わります。後半はピアノの扱い方についてピアノに立ち向かわない弾き方を伝授致します。

1. 拍感とは何かを体感しよう
2. 西洋人と日本人の拍の捉え方の違いを知ろう
3. まずは日本語的リズムの感じ方とは何かを知ろう
4. ハーモニーの聴き方のコツを学ぼう
5. ピアノの鍵盤の扱い名人になろう

●会 場：JEUGIA 三条本店 5 階 J スクエア

〒604-8036 京都市中京区三条通寺町東入石橋町 11 番地

地下鉄東西線 京都市役所前駅より徒歩約 5 分 京阪電車 京阪三条駅より徒歩約 10 分

阪急電車 京都河原町駅より徒歩約 10 分

●使用テキスト：「目からウロコのピアノ奏法 ～オクターブ・連打・トリル・重音も即克服～」

(注文番号：GTP01102411 定価：1,760 円 (10%税込))

●参考テキスト：「目からウロコのピアノ指導法」

(注文番号：GTP01102767 定価：1,980 円 (10%税込))

「目からウロコのピアノ脱力法」

(注文番号：GTP01102410 定価：1,980 円 (10%税込))

●受 講 料：下記にお問い合わせください。

※お問い合わせ・お申し込み

(株) 十字屋 PSTA 十字屋事務局

受付時間 午前 10 時～午後 6 時 / 土日祝休み

〒604-8082

京都市中京区三条通寺町西入弁慶石町 61 番地
サウンドステージ 2F

TEL：075-257-5652 FAX：075-211-0155

URL：https://www.jeugia.co.jp/

Email：jey@jeugia.co.jp



講師：馬場マサヨ

<講師プロフィール>

名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部ピアノ科卒業、同大学大学院音楽研究科修士課程修了。これまでに、NHK 交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団等のオーケストラと共演。親しみやすいレクチャーコンサートや、親と子の名曲コンサートなどを全国各地で行う。著書に「目からウロコのピアノ奏法～オクターブ・連打・トリル・重音も即克服～」 「目からウロコのピアノ指導法～譜読みが苦手…は克服できる！先生も生徒も楽しいレッスン～」 「目からウロコのピアノ脱力法～大人も子供も驚くほど音が変わる！～」 (ヤマハミュージックメディア刊) がある。現在、金城学院大学文学部音楽芸術学科教授。



馬場マサヨ先生

目からウロコの
ピアノ奏法

申 込 書

(株) 十字屋 (Fax. 075-211-0155) 行き

申込日 月 日

お名前	TEL	
ご住所	〒	
E-mail		
受講希望日	☐ 9 月 29 日 (火) ☐ 11 月 18 日 (水)	
種別	☐ PSTA ☐ jet ☐ JPTC ☐ PTNA 十字屋会員 ☐ 一般	

※ご記入いただいた個人情報は、この講座の控えとしてのみ利用させていただきます。